

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 パシフィックシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3847 URL http://www.pacific-systems.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 泰博
 問合せ先責任者(役職名) 総務部長 (氏名) 土谷 稔 (TEL) 048-845-2200
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	1,948	0.7	3	—	6	—	1	—
30年3月期第1四半期	1,934	9.1	△12	—	△20	—	△17	—

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 △3百万円(—%) 30年3月期第1四半期 △51百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	1.32	—
30年3月期第1四半期	△11.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	6,508	4,231	65.0
30年3月期	7,332	4,382	59.8

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 4,231百万円 30年3月期 4,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	0.00	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日~平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,450	△1.8	571	△14.8	573	△14.2	411	△8.2
								277.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

31年3月期1Q	1,479,713株	30年3月期	1,479,713株
31年3月期1Q	287株	30年3月期	287株
31年3月期1Q	1,479,713株	30年3月期1Q	1,479,713株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたって注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益及び雇用情勢の改善により緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、今後の景気の先行きについては、世界経済の不確実性等が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続くものと予想されます。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、ソフトウェア投資は堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは20中期経営計画(2018年度～2020年度)の基本方針に従って、主要事業の推進に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、機器等販売、ソフトウェア開発のセグメントで増加し、1,948百万円(前年同四半期と比べ0.7%の増収)となりました。損益につきましては原価の低減等により、営業利益3百万円(前年同四半期は営業損失12百万円)、経常利益6百万円(前年同四半期は経常損失20百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

①機器等販売

売上高は前年同四半期に比べ機器販売の増加等により増収となり、409百万円(前年同四半期と比べ2.4%の増収)となりました。セグメント損益は、6百万円の利益(前年同四半期と比べ16.0%の減益)となりました。

②ソフトウェア開発

売上高は前年同四半期に比べ開発案件の増加により増収となり、164百万円(前年同四半期と比べ30.0%の増収)となりました。セグメント損益は売上高の増加により、18百万円の利益(前年同四半期と比べ165.6%の増益)となりました。

③システム販売

売上高は前年同四半期に比べ減収となり、606百万円(前年同四半期と比べ3.2%の減収)となりました。セグメント損益は売上高の減少により、83百万円の利益(前年同四半期と比べ12.6%の減益)となりました。

④システム運用・管理等

売上高は、前年同四半期に比べ減収となり、767百万円(前年同四半期と比べ1.8%の減収)となりました。セグメント損益は売上原価の低減により、207百万円の利益(前年同四半期と比べ18.2%の増益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18.2%減少し、3,863百万円となりました。これは、主に現金及び預金が592百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が1,520百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、2,644百万円となりました。これは、主に有形固定資産その他に含まれている工具器具備品が10百万円減少したものの、有形固定資産その他に含まれているリース資産が48百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて11.2%減少し、6,508百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27.7%減少し、1,882百万円となりました。これは、主に買掛金が659百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて13.8%増加し、394百万円となりました。これは、主にその他に含まれているリース債務(固)が53百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて22.8%減少し、2,277百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.5%減少し、4,231百万円となりました。これは、主に株主配当金の支払が147百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね当初予想通りに推移しており、通期の業績予想につきましては、平成30年5月14日に公表した予想に変更はありません。

当連結会計年度(平成31年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高9,450百万円、営業利益571百万円、経常利益573百万円、親会社株主に帰属する当期純利益411百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	953,100	1,545,738
受取手形及び売掛金	2,712,516	1,191,768
リース投資資産	401,841	389,845
商品及び製品	73,549	88,755
仕掛品	449,997	525,640
原材料及び貯蔵品	29,642	30,939
その他	107,764	92,331
貸倒引当金	△3,007	△1,797
流動資産合計	4,725,405	3,863,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	644,801	636,470
土地	531,977	531,977
その他(純額)	433,457	469,847
有形固定資産合計	1,610,236	1,638,295
無形固定資産	366,254	374,859
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	202,379	204,043
その他	463,988	466,248
貸倒引当金	△35,910	△38,585
投資その他の資産合計	630,458	631,707
固定資産合計	2,606,948	2,644,862
資産合計	7,332,354	6,508,084
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,069,600	409,885
未払費用	272,143	615,167
未払法人税等	124,858	4,346
賞与引当金	332,961	152,320
受注損失引当金	2,210	2,445
アフターコスト引当金	45,718	22,708
その他	755,812	675,789
流動負債合計	2,603,306	1,882,662
固定負債		
退職給付に係る負債	8,917	9,657
その他	337,530	384,684
固定負債合計	346,447	394,342
負債合計	2,949,753	2,277,004

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	3,282,500	3,136,489
自己株式	△462	△462
株主資本合計	4,299,859	4,153,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,723	137,349
退職給付に係る調整累計額	△61,982	△60,118
その他の包括利益累計額合計	82,741	77,231
純資産合計	4,382,600	4,231,080
負債純資産合計	7,332,354	6,508,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	1,934,886	1,948,666
売上原価	1,512,595	1,480,913
売上総利益	422,290	467,753
販売費及び一般管理費	435,076	464,300
営業利益又は営業損失(△)	△12,785	3,452
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	2,294	2,325
受取手数料	540	1,091
補助金収入	2,462	-
その他	1,080	982
営業外収益合計	6,378	4,401
営業外費用		
支払利息	316	447
売上割引	505	692
貸倒引当金繰入額	10,000	-
その他	3,097	404
営業外費用合計	13,919	1,544
経常利益又は経常損失(△)	△20,327	6,309
特別損失		
固定資産除却損	353	0
特別損失合計	353	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△20,680	6,309
法人税、住民税及び事業税	△3,613	3,977
法人税等調整額		371
法人税等合計	△3,613	4,349
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17,067	1,960
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△17,067	1,960

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△17,067	1,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,057	△7,373
退職給付に係る調整額	△17,593	1,864
その他の包括利益合計	△34,650	△5,509
四半期包括利益	△51,717	△3,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△51,717	△3,549
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム販売	システム運用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	399,860	126,882	627,294	780,847	1,934,886	—	1,934,886
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	8,416	2,192	4,799	15,408	△15,408	—
計	399,860	135,299	629,486	785,647	1,950,295	△15,408	1,934,886
セグメント利益又は損失(△)	7,835	7,009	95,586	175,272	285,705	△298,490	△12,785

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△298,490千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア開発	システム販売	システム運用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	409,554	164,988	606,972	767,150	1,948,666	—	1,948,666
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	202	10,893	11,095	△11,095	—
計	409,554	164,988	607,174	778,043	1,959,761	△11,095	1,948,666
セグメント利益又は損失(△)	6,582	18,614	83,588	207,107	315,893	△312,440	3,452

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△312,440千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。